

森林パトロール通信

令和3年10月6日発行 第5号

「あすなろ自遊モリ森」植樹体験

10月5日（火）、中泊町立中里中学校1年生39名が袴腰山国有林207と2林小班内において、植樹体験作業を行いました。本年度最後となる遊々の森での森林教室は、当初は9月29日に開催予定でしたが、青森県より、「新型コロナウイルス感染症緊急対策」が出され、9月の1ヶ月間学校行事等が原則中止となり、1週間延期しての開催となりました。

当日は、昼前から雨が強く降る予報のため、中学校と相談し出発時間を繰り上げ9時出発として当初予定より、50分程度早く植樹体験を行うことにしました。

開会式終了後にポツポツと雨が降りましたが、すぐにその雨も止み無事植樹体験を終了することができました。生徒達は、6月に自分達が作製した「ヒバ空中取り木苗」を、支署職員から植付方法の指導を受けながら丁寧に植樹しており、その姿がとても印象的でした。

植樹終了後の生徒から、「来年7月に来るとき、どの位生長しているか楽しみ」等の感想があり、来年の再会を約束して学校に向かいました。校長先生初め生徒の皆さん、お疲れさまでした。また、来年会いましょう。

今回の植樹体験で、本年度の「あすなろ自遊モリ森」での体験は全て終了しました。怪我もなく無事終了することができ、ホッとしているところです。中里中学校との遊々の森における活動について、今後も継続していきたいと考えています。

開会式の様子



植樹の様子

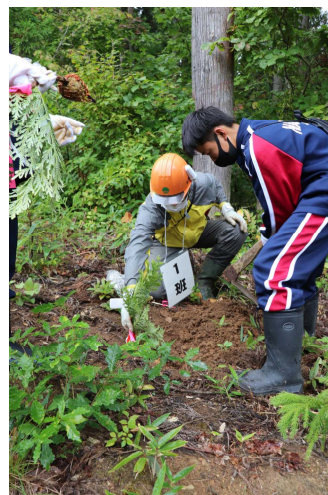


発根状況を確認



支署職員から指導を受け植穴を掘りました





全員で集合写真! (晴れやかな笑顔がいっぱい)

